

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信



世界に希望を生み出そう

2023-2024年度
国際ロータリーテーマ

世界に希望を生み出そう

RI第2670地区2023-2024年度
ガバナー 吉岡 宏美

Rotary



2024

6

vol.12

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Rotary International District 2670

2023-2024 Governor Office

Tokushima-City, Tokushima



世界に希望を生み出そう

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

Jun. 2024 vol.12



徳島の初夏を彩る、雨に輝く紫陽花の花々

6月の徳島では、美しい紫陽花が見頃を迎えます。特に眉山公園は、斜面いっぱいに咲く紫陽花が訪れる人々を魅了します。雨に濡れるとさらに鮮やかになる紫陽花は、まるで宝石のように輝きます。徳島の初夏は紫陽花の色彩と共にしっとりとした雰囲気を楽しむのに最適な時期です。朝や夕方涼しい時間帯には、自然の息吹と紫陽花の美しさを一層感じられます。徳島での紫陽花巡りは、心を癒す特別なひとときです。

CONTENTS

ガバナーあいさつ	ガバナー 吉岡 宏美	4
ガバナーエレクト・ガバナーノミニー退任挨拶	ガバナーエレクト 夏見 良宏 ガバナーノミニー 織田 英正	5
ガバナー補佐退任挨拶		
香川第1 分区ガバナー補佐 丹生 兼宏		6
香川第2 分区ガバナー補佐 安藤 修二		
高知第1 分区ガバナー補佐 中平 眞理子		7
高知第2 分区ガバナー補佐 吉村 保利		
愛媛第1 分区ガバナー補佐 久米 操		8
愛媛第2 分区ガバナー補佐 乃万 恭一		
徳島第1 分区ガバナー補佐 林 政憲		9
徳島第2 分区ガバナー補佐 笠井 俊彦		
2023-2024 年度 地区大会報告		10
米山奨学生オリエンテーション・カウンセラーオリエンテーション及び学友会		11
ハイライトよねやま		13
4月度出席報告		14
受賞者一覧		15

Governor's
Message

6月はロータリー親睦活動月間です。

国際ロータリー第2670地区 2023-2024年度
ガバナー 吉岡 宏美国際ロータリー第2670地区
2023-2024年度 ガバナー

吉岡 宏美

ロータリーの特別月間のうち、6月は「ロータリー親睦活動月間」です。クラブと地区は、特にロータリー親睦活動月間である6月中に、親睦活動を推進するよう求められています。ガバナーは、月信で親睦活動を進め、一年の活動状況について地区研修・協議会または地区大会で報告し、親睦活動グループは、活動内容やロータリー一般について関心を高めるため親睦活動の日を設けたり、会員に情報を伝え、活動を推進するためのウェブサイト運営を奨励されています。

さて、国際ロータリー第2670地区、地区大会が5月17日～18日に開催されました。RI会長代理、高野孫左エ門様、令夫人まゆ美様ご夫妻ならびに、RI理事エレクト水野功様、令夫人利津子様ご夫妻、第2660地区パストカバナー四宮孝郎様、令夫人庸子様ご夫妻にもご臨席を賜りました。また、国内各地区よりガバナー、ガバナーエレクト、副ガバナーの皆様、ご令室の皆様など大勢の皆様にご出席をいただきました。地区からは地区役員の皆様、各クラブ会長・幹事の皆様、クラブ会員の皆様にご協力をいただき、盛大に開催することができました。

地区大会のテーマは「ロータリーとロータリー、RotaryとCommunity(地域社会)の歯車を回そう」です。各クラブが、他のクラブや地域の各団体と連携し、活動することにより、地域の活動を共有するとともに、地域におけるロータリーの活動を地域の皆様にご理解をいただくことで活動の輪を広げていくことにつながります。今回の大会は親睦に重点を置いた地区大会としました。ご参加いただいた皆様が交流し、意見交換し、つながりを広げる大会とすることができました。

ご参加いただいた皆様に御礼を申し上げます。そして何よりも、本地区大会を実行いただきました、ホストクラブの徳島ロータリークラブの皆様、地区役員、各クラブ会員の皆様に心より感謝と御礼を申し上げます。

いよいよ、私のガバナー年度が終わります。頼りないガバナーで皆様に大変ご苦勞をおかけしました。一年間、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

次年度は、夏見良宏ガバナーの年度となります。力強いリーダーシップ、知識・識見・実行力を備えた素晴らしいガバナーです。素晴らしい年度となることを私は確信しております。夏見良宏ガバナーよろしくお祈いします。

ガバナーエレクト・ガバナーノミニー退任挨拶



国際ロータリー第 2670 地区
2023-2024 年度
ガバナーエレクト
夏見 良宏
(丸亀 RC)



国際ロータリー第 2670 地区
2023-2024 年度
ガバナーノミニー
織田 英正
(高知南 RC)

皆様の多大なるご協力により、ガバナーエレクトとしての任期を無事終えることができましたこと、心より感謝申し上げます。

この一年、吉岡ガバナーのもと、ガバナーとしての在り方、地区運営や地区の現状、課題等について実に多くのことを学ばせていただきました。本当に有難うございました。

ガバナーエレクトとしての参加行事は多く多岐にわたります。地区内の会合や委員会のみならず、他地区、ゾーン、他国の会議や大会にも数多く参加させていただきました。

中でも本年 1 月に、アメリカ・オーランドで開催された世界のガバナーエレクトが一同に会する国際研修協議会 (GETS) はとても印象深く、大変貴重な経験でした。

2023-24 年度国際ロータリーのステファニー・アークチック会長エレクトは、2024-25 年度会長テーマ「The Magic of Rotary」を発表し、多くの人びとを救うロータリーの力を認識してこれをさらに広げるよう呼びかけました。

「ロータリーは、世界中の人々が手を取り合い、共に地域社会の発展、人道支援、平和の推進に取り組む国際的な組織です。私たちがロータリーに参加することで、この Magic を実感し、共有することができます。次に、私たちは The Magic of Rotary を活用する方法を考える必要があります。私たちのクラブや地域社会で、ロータリーの価値を広めるために、創造的な方法を探りましょう。」との力強いメッセージでした。

これを受け、PETS・DTTS、地区研修協議会では、次年度地区方針を「インパクトをもたらそう 青少年に夢を」としました。ロータリーも地域も問題山積ですが、すべてのロータリー活動は次世代に繋がります。

ロータリーは素晴らしい組織です。「先人植樹 後人涼を得る」の思いで次年度も一生懸命頑張る決意です。どうか、宜しくご指導ご協力をお願い申し上げます。

皆様、今年一年、大変お世話になり本当にありがとうございました。

この1年、ガバナーノミニーを務めさせていただき、皆様には大変お世話になりました。この場をお借りして深く感謝申し上げます。ノミニーの任期は昨年7月1日に東京で開催された「ガバナー・元・次期ガバナー懇談会」から始まりました。

この場で先輩のガバナー、パストガバナーや同期のガバナーノミニーに会うことができ、これからの任務をあらためて深く認識することになりました。

9月には地区でのクラブ活性化セミナー、高知第1・第II 分区合同の米山協議会、10月には第1回危機管理委員会、地区補助金委員会が開催されました。

11月には2024-25 年度地区補助金委員会が高知市で開催され、ロータリー財団地域セミナーは神戸での開催でした。ガバナーノミニー研修セミナーやロータリー研究会も引き続き開催され、4日間にわたり大変密度の高い研修を受けることが出来ました。12月には財団補助金管理セミナーに高知市で参加、2024年の1月になると米山記念奨学生選考会に参加し、優秀な学生の選考ができたと思います。

2月には、『変化への対応!これからのロータリー』のテーマで高知分区のIMに参加、危機管理委員会も高松市で開催されました。更に会長エレクト研修セミナー (PETS)・地区チーム研修セミナー (DTTS) などに立て続けに参加しました。

3月には地区研修・協議会、4月には東京でクラブ活性化セミナー2024が、「元気なクラブづくり・仲間づくり〜新しい活動領域を創造しよう〜」のテーマで開催されました。

5月には地区大会が徳島市で盛大に開催され、行事もほぼ終わりに近づいています。原稿執筆時点では、インターアクトクラブ会長・幹事研修会、インターアクト連絡協議会が6月に開催されます。若い人達の活躍が見られるので楽しみにしています。

次のエレクト年度はガバナー就任まで最後の1年になります。ご協力をよろしく願い申し上げます。

ガバナー補佐退任挨拶

KAGAWA



香川第1分区
丹生 兼宏
(小豆島 RC)



香川第2分区
安藤 修二
(観音寺東 RC)

月信6月号の原稿依頼のメールを見て、はや1年間が終わろうとしていることに時の速さを感じます。1年前にガバナー補佐を拝命し、各クラブを訪問させていただきました。中でも、高松北ロータリークラブへのガバナー公式訪問が7月3日という事もあって、ガバナー補佐訪問が前年度という事になり、最初の訪問という事で大変緊張しながら訪問をさせていただきましたが、会長・幹事も大変気さくなメンバーで、訪問を楽しく行うことが出来ました。それ以後のガバナー補佐訪問が楽しみになりました。

香川第1分区には10のクラブがあり、それぞれ特徴があります。良い面もあれば、どうかと思う事もあります。ほとんどのクラブが会員増強に頭を悩ましております。時代と共にロータリーも大きく変化している事に改めて気づきました。ガバナー補佐をする以前には、小豆島ロータリークラブ以外のクラブには、ほとんど行った事はありませんでしたが、色々なクラブに行くにつれて香川県以外のクラブにも行きたくなり、東京へ出張した時は、できるだけ時間を調整して、メイキャップに行きました。中でも、東京東ロータリークラブに行った時は、小豆島出身のメンバーを紹介され、懐かしく故郷の事を語らいました。その後も付き合いがあり、時折、週報を送っていただいたりしております。ロータリークラブは、全国・全世界にあります。どうぞロータリークラブの皆さん、他のクラブに訪問して、知り合いを広めましょう。知り合いを広めることによって奉仕の機会とし、職業奉仕につなげれば本来のロータリーの目的に近づく事になると思います。私もガバナー補佐をさせていただいたおかげで多くの人に知り合う事が出来ました。そして、ロータリーが今まで以上に楽しくなりました。次年度は、米山委員でカウンセラーを務める事となりました。今後ともよろしく願いして、退任の挨拶とさせていただきます。

今年度香川第II分区ガバナー補佐を務めさせていただきました観音寺東RCの安藤修二と申します。

一年間の活動報告をもって、退任のご挨拶とさせていただきます。

まず、香川第II分区内のクラブ会長・幹事の引継ぎ式を、前ガバナー補佐の原さんと共同で行いました。ここからガバナー補佐としての年度が始まり、引き締まった気持ちになりました。

そして、ご挨拶のために、分区内の各クラブの例会に出席させていただきました。これまでは、同じ観音寺市内の観音寺RCとガバナー補佐の随員として訪問させていただいた丸亀RCの例会に出席させていただいたことしかなく、他の5クラブは初めての例会出席だったこともあり、各クラブの例会運営の在り方が、とても新鮮でした。

その後、ガバナー公式訪問の2週間前に、ガバナー補佐として各クラブの例会に出席させていただき、その後のクラブ協議会にも出席させていただきました。

そして、ガバナー公式訪問の随員として、再度各クラブの例会に出席させていただきました。

このように、何度も各クラブの例会を見させていただいて、各クラブの例会運営の独自性に面白さを感じ、秋口に行った会長・幹事の懇親会の席上、各クラブの例会運営の特徴的なものを発表させていただきました。ご出席の皆様も興味を持たれ、質問が飛び出すほどでした。私としては、なかなか面白い会長・幹事の懇親会になったのではないかと考えております。

地区と各クラブの橋渡しという役割を全うできたかは、甚だ疑問ではありますが、皆様、一年間、ありがとうございました。

ガバナー補佐退任挨拶

KOCHI



高知第1分区
中平 眞理子
(高知東 RC)



高知第2分区
吉村 保利
(高知北 RC)

ガバナー補佐就任のご挨拶がついこの間のような気がいたしますが、残り任期一ヶ月余りとなりました。第2670地区高知第一分区の各クラブ会長・幹事をはじめ、地区会員の皆様のご協力を得て何とか無事退任の日を迎えることとなりました。ご協力本当にありがとうございました。

ガバナー補佐をお引き受けした当初は、何があるのか全く解らず戸惑うことも多かったように思いますが、始まってしまうとクラブ訪問をはじめ沢山の研修の機会をいただき、多忙ではありましたが大変充実した一年となりました。特にクラブ訪問では会員の皆様に大変温かく受け入れていただき、各クラブの素晴らしい活動や様々な問題点等、今迄のロータリー人生ではなかなか知れない事について深く考える機会を得ることができました。またIMでは各クラブの皆様にテーマに副った大変活発な発表をいただき、有意義な会の運営とご協力に感謝申し上げます。

吉岡ガバナーの「挑戦しよう」というテーマの下、クラブと地区を結びつける役割が十分に果たせたか少し心残りではありますが、この経験を今後のロータリー活動に繋げていきたいと思っております。

この一年間の皆様のご厚情に心よりお礼申し上げ退任のご挨拶と致します。

昨年7月1日より第2670地区高知第II分区ガバナー補佐を拝命し、早いもので残り僅かとなりました。

本年1月1日に発生いたしました能登半島地震で被災された皆様や、お亡くなりになられた皆様にお見舞いと哀悼の誠を捧げます。一日も早く元の生活が送れます様、衷心よりお祈り申し上げます。

緊張と不安な気持ちで何から取り組めば良いのか戸惑いながらスタートしたのも昨日の様に感じております。

前半は殆ど短期交換プログラムの受け入れや、米山奨学生の関係などに携わり、本番は9月後半からのガバナー補佐訪問でありました。各クラブ共にロータリークラブの事業活動を真摯に受け止め、クラブ内は元より地域と共に汗を流し貢献している姿に感動いたしました。

また、各クラブ共に会長・幹事さん、会員の皆様が温かく受け入れて下さった事に深く感謝申し上げます。誠にありがとうございます御座いました。

そして10月7日には中村ロータリークラブ60周年記念式典にも出席させていただき、60年の歴史など素晴らしい式典を楽しむ事ができ、皆様に心より祝意を表し心より感謝申し上げます。

後半から、吉岡宏美ガバナーの公式訪問が始まり、「挑戦しよう」(Challenge/チャレンジ)をテーマに掲げて沢山のガバナーアドレスをしていただきました。なかでもクラブの状況に対応した多様性・特異性のあるクラブづくりを行い、ロータリーは楽しい、人との交流を通じて自分自身の成長を実感できる場所でなければならないと卓話された言葉に痛感いたしました次第です。

以前はコロナ禍で懇親会も開催できない状況でしたが、昨年5月よりコロナ禍も第5類に移行され、IM開催と同時に懇親会も開催でき、一段と親睦が深まった様に思います。

香川第I分区・第II分区合同IMに香川第I分区丹生ガバナー補佐の招待を受け、香川分区の皆様にご貴重な体験をさせていただいた事に厚く御礼申し上げます。

残り少ない任期ですがロータリアンの皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

各クラブの更なる飛躍とロータリアン各位のご健勝・ご多幸をご祈念し、退任のご挨拶といたします。

ガバナー補佐退任挨拶

EHIME



愛媛第1分区
久米 操
(今治 RC)



愛媛第2分区
乃万 恭一
(松山西 RC)

2023-2024年度愛媛第1分区ガバナー補佐の今治ロータリークラブの久米操です。

もうすぐ1年の任期を終えますが、2023年の初旬、ガバナー補佐就任前より、研修会や短期交換の面接・選定、米山記念奨学生の面接・選定をはじめ、責任のある立場にあることをひしひしと感じる始まりでありました。しかしながら、各委員会のカウンセラーのPastorガバナー様や各委員会の地区委員の皆様のご指導により、当該年度が始まる前の準備に携わることができたことは、ロータリアンとして自己研鑽につながる良い機会になりましたこと、心より感謝申し上げます。

私の体験としましては、ガバナー公式訪問の2週間ほど前までに分区内のロータリークラブを順次訪問し、クラブ協議会を開催、レポートを提出することに少々大変さを感じました。

また、この時期は、クラブ協議会とクラブ協議会の間にはガバナー公式訪問が重なる週もあり、私の中では緊張する日々を過ごした気がしました。

しかし、その中でも私の所属クラブとは異なる例会スタイルやクラブの運営方針には驚きを感じたり、感心されたり。また回を追って、吉岡宏美ガバナーのガバナーアドレスを拝聴するごとに私なりに理解を深めることができていると思います。吉岡ガバナーありがとうございました。

また、IMでは、コロナ感染症が5類になり、ロータリーの活動が急速にもどってきた年度であり、対面での交流の大切さを感じている最中に、あえて、バーチャルを取り入れたロータリー活動についてディスカッションを行いました。コロナ禍の経験が無駄にしないことの重要性をテーマとして、実行委員長を中心に会員一丸となり執り行うことができました。多くの出席をいただきました地区の会員のみなさまに深くお礼申し上げます。

間もなく任期は終了しますが、この1年間、とりたてて、地区の皆様のお役にたてたことはなかったと思いますが、私としては、ロータリアンとして実りある記念の年を迎えることができました。

次年度は私の古くからの友人であります、今治南ロータリークラブの藤枝晃様に、ガバナー補佐のバトンをお渡しします。地区の会員さまのご支援ご協力をもとに、ご活躍されることを心より願っております。

1年間にわたり、お世話になり、ありがとうございました。

「ガバナー補佐」という大役を、不安を抱きながらも何とか無事に終えることができました。

その中で重要な役割の一つに「ガバナー補佐訪問報告書」があります。

これは、ご存知のようにガバナー公式訪問前に、各クラブの特徴や会長・幹事の印象など、事前情報としてガバナーにお知らせする大事な役割を担っています。

できる限り正確を期する意味から、地区の各クラブ計画書は隅々まで目を通します。

ガバナー補佐になるまでは、他のクラブ計画書の中身を読むことはほとんどありませんでした。そこで気づいたことは、クラブ計画書にはクラブごとの特徴や個性が如実に表れているということです。

その中でも、あるクラブの職業奉仕委員会委員長の文言に目が留まりました。

「職業奉仕という言葉は...金儲けをすることであり...つまり、ロータリーの職業奉仕とは...金を儲けることが、世のため人のための奉仕となる...」(文章の一部割愛)と書かれていました。

これを一見すると、ロータリアンの半数以上の人から、「ロータリー活動と“金儲け”を一緒にするな!」と反論が返ってきてそうです。

しかし、誤解を恐れず堂々と「金儲け」という言葉を引用しロータリーの奉仕活動を形容した文章に心を動かされました。

ロータリーの標語の一つでもあるシェルドンの「最もよく奉仕するものは、最も多く報われる。」は有名です。しかし、「経営とは人間の奉仕の科学である。」に続く言葉であることはあまり知られていません。

勿論「経営」の目的は利益だけではなく社会的貢献も含みますが、彼の言葉を端的な表現に変えてみると、「最もよく奉仕する“経営”は、もっとも多く報われる」となります。

ややもすると利潤追及は、金銭的な功利主義として批判的に見られがちですが、植物が生育するためには水と太陽光が必要のように自然活動の一つに過ぎません。

かく言う私もロータリーに入会した頃は、「企業の利益追求」と「ロータリーの奉仕活動」は対極にあるものと区別していました。

しかし、職業奉仕の理念を知るにつれ、区別ではなく一体化したものであることに気づかされました。

この事例に限らずガバナー補佐の役目を全うすることは、私にとってロータリーに対する造詣を深めることに他なりませんでした。

吉岡ガバナーはじめ前田代表幹事など第2670地区の皆様、とりわけ愛媛第II分区の皆様には、色々な教をいただきました。

この紙面を借りまして心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

ガバナー補佐退任挨拶

TOKUSHIMA



徳島第1分区
林 政憲
(徳島プリンス RC)



徳島第2分区
笠井 俊彦
(徳島西 RC)

2023-2024徳島第1分区ガバナー補佐を務めさせていただきました徳島プリンスロータリークラブの林 政憲です。

2023年7月より12月にかけて各クラブを訪問させていただき、活動状況と活動方針をお聞かせいただき、ガバナーに報告させていただきました。

その活動によって私も色々勉強させていただき、その間ロータリー活動に大変有意義なことをお教えいただきました。大変ありがとうございました。

各クラブを訪問し、会員増強についてお話しをさせていただきました。

世界のロータリアンは120万人程度で横ばいの状況にあります。(現在140万人、会員定義の緩和含む)日本のロータリアンはピーク時の13万1千人から現在は約8万3千人となっています。会員一人ひとりの努力を一名の会員の入会に繋げられれば、一部退会者があっても、15万人に回復することもできます。会員増強の候補者名簿をつくり、計画的に取り組みを進めましょう。

一人が一名の入会者を推薦することとしましょう。そして、みんなで協力し、入会の勧誘に努め、例会やクラブ行事に招き、クラブに興味を持っていただくこととしましょう。特に若い人(JC卒業者)や、女性会員(当面目標比率15%)の入会促進に努めましょう。

同時にクラブの居心地の良さや例会、各種事業の楽しさを醸成する取組とともに、DEIの取組にも積極的に努め、クラブの活性化に取り組みしましょう。

本年度一年間大変お世話になりました。感謝です。

ガバナー補佐として充分に、皆様方に貢献出来たかどうか疑問ではありますが、私自身にとりましては大変勉強させていただき、また非常によい経験をさせていただきました。在任中、様々な場所で多くの方々に温かく接していただき、またご指導を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。

中でも印象に残っておりますことは、米山奨学生の選考にあたり、日本で勉学に励み社会に役立とうとする学生を支援することの意義の大切さをあらためて学んだことであります。

また、米国ニュージャージー州北部の第7475地区ロータリーとの短期交換プログラムからも多くの事を学ぶことができました。このプログラムは始まって以来40数年に亘って行われており、全国34地区の中で唯一、当第2670地区のみが継続しており、誇れる事業の一つであります。多感な青少年を互いに迎えて、送る、学生交換ホームステイプログラムは学生の成長に役立つ大切な事業の一つとして、その社会貢献は非常に大きなものがあると思っております。

また、ポリオ根絶への対策等々にロータリーの意義を多く学ばせていただきました。

皆様にお支えいただきましたことに心より御礼を申し上げます。退任のご挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。



2023-2024 年度 地区大会報告

2023-2024 年度国際ロータリー第 2670 地区
地区大会長 高畑 宏比 (徳島 RC)

吉岡年度の地区大会を如何に盛り上げようかの一心で徳島RC全員が心ひとつに取り組んだ今年度の地区大会でした。

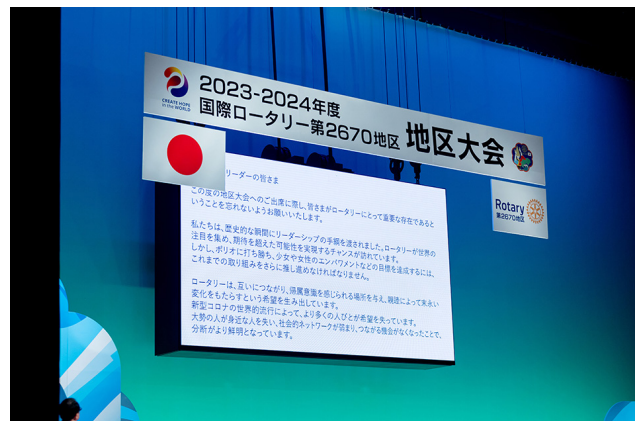
大会のスタートは親善ゴルフ大会、徳島ゴルフ倶楽部月の宮コースにて晴天の中189名もの強者に参加いただきました。団体優勝は遠路はるばる来られた八幡浜RC。



その夜はRI会長代理歓迎晩餐会がクレメント徳島で開催されました。RI会長代理に甲府RCの高野孫左衛門様と令夫人をお迎えして、他地区の吉岡ガバナーの同期のガバナーも大勢参加され、134名の参加となりました。高野様は18代目のご当主で、初代は上杉謙信が武田に塩を送ったという故事に出る塩を商っておられた名門の家柄です。温厚篤実なお人柄もあって終始和やかな晩餐会となりました。高野様からいただいた甲州産ワインで乾杯を行い食事も大好評でした。

本会議は、アスティ徳島にて志田副知事、遠藤市長を来賓にお迎えし、今回のロータリーテーマの下、吉岡ガバナーのガバナーアドレス、高野RI会長代理の現状報告がありました。これからのロータリーの在り方等を勉強させていただきました。本会議には1,504名の登録をいただき、実りある本会議となりました。

大懇親会は、徳島クラウンヴィリオホテルにおいて約



850名の参加をいただきました。徳島RCの会員は全員で接待役に徹しました。余興では有名連「藝茶楽」の迫力ある演舞に酔いしれ、最後に徳島RC全員が揃いの法被で阿波踊りを披露し、ロータリーソング「手に手つないで」にて終了。ご参加の皆様にはきっと思い出深いものとなったと確信して、ロータリーへの帰属意識も高まったと自負しております。

ご協力をいただいた関係各位に大いに感謝申し上げます。



Yoneyama
Scholarship
Student
Orientation

2024年度 愛媛分区

米山奨学生オリエンテーション カウンセラーオリエンテーション及び学友会

米山記念奨学委員会

委員 久米 正信 (松山南 RC)

2024年4月13日にANAクラウンプラザホテル松山に於いて2024年度愛媛分区米山奨学生及びカウンセラーのオリエンテーションを下記の内容にて開催いたしました。

【協議会】

司会

米山記念奨学委員会 委員 松本 健二(松山南RC)

①開会挨拶、役員・委員紹介

米山記念奨学委員会 委員 重松宗孝(今治RC)

②新規奨学生への祝辞

第2670地区パストガバナー 桑原 征一様(新居浜RC)

③奨学生・カウンセラー・学友会紹介

米山記念奨学委員会 委員 松本 健二(松山南RC)

(新規)

- ①于 剣超(ウケンチョウ)(松山大学 中国)
カウンセラー森高 大輔(伊予三島RC)
- ②ルスフィ ロフィアンダ(愛媛大学 インドネシア)
カウンセラー吉久 俊介(伊予RC)



- ③ベンセディラ フサム エディン サイド(愛媛大学 アルジェリア)

カウンセラー 山内 義久(松山南RC)

(継続)

- ④尹 東赫(ユン ドンヒョク)(岡山理科大学 韓国 今治南RC)
- ⑤李 佳(リカ)(愛媛大学 中国 道後RC)
- ⑥ムハンマド イルハム サハナ(愛媛大学 インドネシア 松山東RC)
- ⑦チャン ファム スアン ドゥック(松山大学 ベトナム 松山西RC)





(学友会)

- ⑧ 尹 新亮(イン シンリアン) (松山大学 中国 今治 RC)
- ⑨ 吉沢 志穂(愛媛大学 中国 松山南RC)
- ⑩ ゲン ティ トウ マイ(愛媛大学 ベトナム 伊予 RC)

4 米山奨学生オリエンテーション(確約書・同意書提出・奨学生バッチ支給)カウンセラーオリエンテーション

米山記念奨学委員会 委員 石村 浩(川之江RC)

【昼食交流会】12:00~13:00

昼食の時間を利用して自己紹介を行いました

5 学友会挨拶

米山記念奨学委員会 学友会担当 重松 宗孝(今治 RC)

国際ロータリー第2670地区 米山奨学生学友会愛媛支部長 尹 新亮(イン シンリアン)さん

6 まとめ

2024-2025年度愛媛第Ⅰ分区ガバナー補佐 藤枝 晃様(今治南RC)

2024-2025年度愛媛第Ⅱ分区ガバナー補佐 荒木 正美様(松山東RC)

7 閉会挨拶

地区米山記念奨学委員会 委員 重松 宗孝(今治RC)

今期新しく米山奨学生となりました3名の方たちとカウンセラー、継続奨学生、学友会を迎え総数21名でオリエンテーションを開催いたしました。

新規奨学生の緊張した面持ちと、リラックスした継続奨学生、学友会の皆様にご参加いただき楽しいオリエンテーションになりました事感謝申し上げます。

役員・委員の紹介から始まり、桑原パストガバナーの

新規奨学生への祝辞、石村委員より奨学生のオリエンテーションをスライドを使い丁寧に説明されていました。

その後、奨学生紹介及び同意書提出、奨学生バッチ支給により、奨学生たちに自覚と覚悟が見られました。新規奨学生の方々には今は緊張感があり、奨学生としての役割を徐々に理解され、奨学期間終了後にはたくましい米山学友となられていると感じました。

昼食後には学友会のイン シンリアンさんによる講話で、近況報告でした。インさんは今治で中華料理店を開店し愛媛にしっかり根を下ろし、また、今治RC重松さんに店舗開店までずいぶんお世話になったというお話がされていました。

学友会のインさんや吉沢さんのように愛媛で起業し、引き続き学友会として参加し、活躍されていることにより、奨学生の意味がより深く浸透していくことと感じます。



藤枝ガバナー補佐様、荒木ガバナー補佐様より、まとめのお話をいただきましたが、久しぶりに楽しい会であったということ、学友会の意義や、カウンセラーの方々によるサポートがあることが重要であり、引き続き米山奨学生を継続し、成長して欲しいとのことでした。

またこのオリエンテーションを通じて、各クラブとの交流を図っていただき、奨学生の皆さんが、さらに研鑽を積み成長していかれる姿、楽しみです。

奨学生への卓話依頼を、是非とも宜しくお願い致します。



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

vol. 290

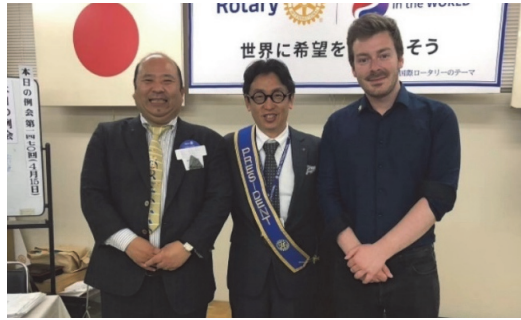
2024年5月13日
発行

1. 例会をサプライズ訪問

奨学期間を終了した米山奨学生たちが新たな環境に身を移す中、今回はかつての世話クラブの例会を訪れた米山学友をご紹介します。

今から約4年前、当時現役奨学生だったジェレミー ノエル ベルナーさん

(2019-20/さいたま新都心RC)は、コロナ禍であらゆる活動が制限され、活動のほとんどがオンラインとなってしまい、孤独と不安と戦っていました。母国フランスに住む家族が心配で、一時帰国しようにも、一度日本から出たら再入国できる目途が無いことを空港で知り、帰国を断念。そんな時、当時地区米山委員として奨学生のサポートを行っていた一色泉会員から「辛かったらいつでもうちにおいで」と声を掛けて



例会を訪れたジェレミーさん(右)と一色会長(中央)

もらい、その言葉の通りジェレミーさんは一色会員の家で数週間ほど過ごし、安心して学業に専念。無事に奨学期間を終え帰国しました。

そして時は流れ、個々の希望に応じた旅行プランを提供する旅行会社「TAKE

ME ABROAD」を設立したジェレミーさんは、仕事で再来日。世話になったクラブ会員に連絡を取り、現在会長を務める一色会員には内緒で、4月15日の例会にサプライズ訪問。会長を含め、会員たちと久々の再会を喜び合い、当時の感謝を伝えました。再会の瞬間は「泣きそうだった」という一色会長にとって、ジェレミーさんは思い出深く、ずっと忘れられない米山学友だそうで、現在も素敵な交流が続いています。

2. 被災者の心を温める炊き出しボランティア

4月27日、第2610地区小矢部中RC・南砺RCによる能登半島地震合同支援活動に同地区米山学友会の2人が参加しました。

当日、会場となる輪島市輪島マリンタウンにて11時から15時まで炊き出しを実施。白川コロッケ(1000個)、揚げタコ焼き(6個入り×300食)、フライドポテト(300食)、ポップコーン(300食)、焼きいも(150本)を、



炊き出しを行う範さん(中央男性)

被災した方々へ提供しました。参加した学友会監事の範雋偉さん(2015-17/小矢部RC)は今回のボランティア参加について、「ひとりでも多くの方に温かさを届けられたらと思います。今後も参加者の安全を確保し

ながら、被災者の方々の力になれるように努力していきます。皆さまのご支援とご協力を、心よりお願い申し上げます」と述べました。

3. 寄付金速報 一普通・特別寄付とも堅調に推移一

前年同期比

+ 2.1%

普 - 1.0% 特 + 3.5%

4月末までの寄付金は前年同期と比べて2.1%増(普通寄付金:1.0%減、特別寄付金:3.5%増)、約2,610万円の増加となりました

た。普通寄付金の納入も例年並みに回復し、特別寄付金も前年度を上回ったため、前年単月比では普通・特別寄付を合算して約500万円増となりました。今年度もあと1カ月半、引き続き当事業へご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

4. 博士号取得状況

2023-24 学年度に博士号の取得報告があった奨学生・学友は 48 人（奨学生 21 人、学友 27 人）、これまでの累計は 4,124 人となりました（5 月 13 日現在）。

米山記念奨学会では、博士号を取得した奨学生・学友へお祝いの腕時計を贈呈しています。裏ぶたに氏名を刻印した世界に一つだけの腕時計です。クラブ例会で贈呈することにより、学友との交流再開のきっかけとなるかもしれません。博士号を取得した奨学生・学友がいましたら、当会事務局へご報告ください。



申請方法

- 奨学期間終了後の取得でも対象です
 - お届け先は、原則として世話クラブです
完成まで約 2 週間かかります
- 「学位記の写真」もしくは「学位取得証明書」と、当会書式「博士号取得報告書」の 2 点を世話クラブから米山奨学会へ FAX かメールで送信。
(FAX:03-3578-8281 / email: alumni@rotary-yoneyama.or.jp)

5. 世話クラブは「新しい家族」

4 月の新年度から、米山奨学生たちが全国各地で新たなスタートを切り、カウンセラーとの対面、例会といった場で歓迎を受ける中、韓国出身の金始娥さん（2024-25 / 徳山東 RC）に、初めて出席した例会の感想や、今後の抱負などを伺いました。



「はじめてカウンセラーさんとお会いした際、韓国と日本の国旗がデザインされたバッジをプレゼントしていただきました。出会う前から、私のことを考えて準備してくださった、ということがとても嬉しかったです。初めての例会は

とても緊張しましたが、クラブの皆さんが笑顔で温かく迎えてくださり、これまでまったく接点の無かった方々との出会いにもかかわらず、まるで家族といるかのような安らぎを感じました。新しくできた家族のおかげで、寂しさを忘れることができそうです。毎週のように例会に参加することは、ロータリーの方々の情熱や結束があってこそなのだと感じ、とても素敵だと思いました。

大学では映像編集やシナリオ制作などに関して勉強中です。小さい頃からイラストレーターになりたい、という夢があり、特にデザインやイラストに力を入れています。夢に向かって努力していきますので、ぜひ応援してください！」

モンゴル米山学友会 創立 10 周年記念式典のご案内

モンゴル米山学友会の創立 10 周年記念式典が開催されます 申込・詳細は QR コードから

2024 年 7 月 20 日（土）11:00～
ウランバートルホテル
※※ 申し込み期限：6/1(土)まで ※※



第 2580 地区米山学友会 創立 40 周年記念総会開催のご案内

設立 40 周年記念総会 & 講演・懇親会が開催されます 申込・詳細は QR コードから

2024 年 7 月 6 日（土）13:30～18:30
江戸川区総合区民ホール（タワーホール船堀）
※※ 申し込み期限：6/13（木）まで ※※



4 月度出席報告

分区	クラブ名	出席率 (%)	4月末 会員数	首比 増減	4月末 女性会員数	例会数
香川第一分区	さぬき	76.39	18	-1	0	4
	東かがわ	91.84	25	2	3	4
	小豆島	95.52	34	0	2	4
	高松	100.00	86	2	10	4
	高松中央	88.78	34	2	0	3
	高松グリーン	87.32	37	-2	4	4
	高松東	100.00	46	0	5	4
	高松北	87.34	82	2	7	4
	高松西	74.50	41	1	2	4
10RC	高松南	78.98	60	2	2	4
香川第二分区	観音寺	93.18	45	6	4	4
	観音寺東	82.69	27	-1	4	4
	琴平	88.70	9	0	0	4
	丸亀	76.00	54	-1	4	3
	丸亀東	56.55	43	4	3	4
	坂出	87.50	39	-1	1	4
	坂出東	91.70	70	-1	12	5
8RC	善通寺	94.35	37	0	0	4

分区	クラブ名	出席率 (%)	4月末 会員数	首比 増減	4月末 女性会員数	例会数
高知第一分区	安芸	75.34	20	1	2	4
	中芸	80.00	12	0	0	2
	香長	95.00	10	0	0	2
	高知中央	65.77	45	-1	0	4
	高知東	100.00	56	3	6	4
	高知南	84.90	83	6	11	4
7RC	高知ロイヤル	84.27	23	2	4	4
高知第二分区	高知	85.48	85	-4	10	4
	高知西	92.31	74	-1	3	3
	高知北	75.82	34	2	3	3
	中村	84.13	58	4	7	4
	四万十	73.91	12	2	1	4
	仁淀	71.11	16	-1	2	2
	宿毛	46.48	28	2	1	3
8RC	須崎	56.67	15	1	0	2

分区	クラブ名	出席率 (%)	4月末 会員数	首比 増減	4月末 女性会員数	例会数
愛媛第一分区	今治	95.50	50	0	3	4
	今治北	90.79	20	-1	1	4
	今治南	100.00	62	-2	0	4
	伊予三島	91.18	35	-1	1	4
	川之江	96.35	48	0	0	4
	新居浜	77.39	66	-2	2	4
	新居浜南	88.89	17	2	3	3
	西条	88.89	28	0	1	4
	9RC	東予	98.26	30	0	2
愛媛第二分区	北条	70.59	9	-2	0	2
	伊予	86.92	33	0	0	4
	道後	72.53	31	2	2	3
	松山	71.63	68	1	5	4
	松山東	66.67	21	-1	0	3
	松山北	85.45	28	1	2	2
	松山南	86.39	49	-3	5	3
	松山西	72.94	23	-1	2	4
	大洲	70.16	32	-1	2	4
	宇和島	83.33	18	0	2	3
	11RC	八幡浜	97.06	24	2	1

分区	クラブ名	出席率 (%)	4月末 会員数	首比 増減	4月末 女性会員数	例会数
徳島第一分区	徳島	98.70	77	-2	4	4
	徳島東	64.30	54	-1	2	3
	徳島北	76.15	31	1	6	4
	徳島プリンス	91.35	77	-2	11	4
	阿南	63.49	53	-1	5	5
	阿南南	85.64	49	1	0	4
	小松島	85.29	17	-1	0	4
	小松島南	55.56	18	-3	0	4
	阿南中央	53.33	18	-2	3	3
	10RC	徳島眉山	55.77	13	0	1
徳島第二分区	阿波池田	77.56	40	-1	0	5
	御所	68.97	27	2	5	4
	鴨島	88.83	47	-2	4	4
	鳴門	58.92	48	4	5	4
	鳴門中央	93.48	37	0	2	4
	徳島中央	77.68	28	2	5	4
	徳島南	66.89	37	2	3	4
	徳島西	81.06	34	2	4	4
	脇町	89.10	39	-1	2	4
	阿波徳島	40.90	23	0	1	4
	11RC	美馬	71.11	27	0	4

	出席率 (%)	4月末 会員数	首比増減	4月末 女性会員数
74RC合計	79.36	2,844	22	214

受賞者一覧

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



松田 高明
高知南RC

マルチプル米山功労者



野村 栄一
高知中央RC



池添 裕司
高知南RC



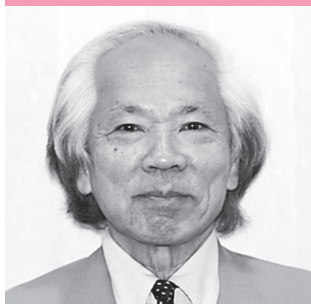
野村 美尋
高知南RC

マルチプル米山功労者



津野 克久
高知南RC

米山功労者メジャードナー



小野山敬一
高知西RC



佐竹 新市
高知RC



泉 雅之
高知中央RC

ポール・ハリス・フェロー



竹本 康明
道後RC



木村 徹
高知東RC

米山功労者



竹本 康明
道後RC



増田 伝郎
高知東RC

米山功労者



荒井奈々絵
高知RC



和泉 潤
高知RC

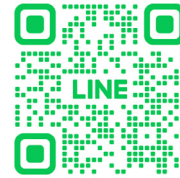


日和崎 守
高知RC



西村 仁志
高知中央RC

ガバナー事務所から情報配信いたします。



是非、ご登録いただきますようお願いいたします。

ガバナー月信編集委員会からのお知らせ

ガバナー月信は従来の冊子の配布に変えてネット配信となっています。また、youtubeでの配信も行っていますので、ぜひご活用ください。ガバナー事務所のHPでの月信の閲覧およびダウンロードをお願いします。

<http://rid2670.jp>

記事投稿のお願い

ガバナー月信は、地区ガバナー事務所と会員の皆様との情報共有ツールです。日頃の奉仕活動等を下記へお送りください。

monthly2324@rid2670.jp

●物故会員の連絡について

クラブ名・氏名・逝去年月日を記載の上、顔写真（ファイル名を氏名にしてください。）を添付してください。

●出席報告について

毎月最終例会後、翌日15日までにガバナー事務所までメールまたはFAXでお送りください。

●受賞者紹介について

所定のエクセルファイルにクラブ名・氏名・受賞種別を入力の上、顔写真（ファイル名を氏名にしてください。）を添付してください。

●クラブの行事や活動状況について

原稿と写真を添付の上メールでお送りください。

ガバナー月信の締切は毎月15日です。

↓までお送りください。

monthly2324@rid2670.jp

国際ロータリー第2670地区 ガバナー事務所

e-mail:tokushima2023-24@rid2670.jp

国際ロータリー第2670地区ガバナー月信編集委員会 地区代表幹事:前田 康人/担当幹事:松下浩太郎

〒770-0941 徳島県徳島市万代町3丁目5-4 近藤ビル4階 TEL:088-676-2172 FAX:088-676-2173

